

理科の面白さを実感しよう！！

サイエンサーのメンバー

理工学部	応用化学科	<u>久寄一真</u> （代表）、佐藤弘幸、鈴木康正、田上慶幸、松崎洋介
	材料機能工学科	<u>横井稜也</u> （副代表）
	電気電子工学科	<u>荒木祥多</u> （会計）、岡崎竜也

背景

- 実験を行う回数が少なかった。
- 大学入学後、実験を始めても器具の使い方やこの実験の目的なども理解できずに行っていた。

目的

- 高校の化学や物理の教科書に記載されている解説や理論を自らが実験や測定することで確かめる。
- 高校での実験と大学での実験の違いを学んでもらう。
- 理科への関心や興味を深めてもらう。

目標

実際に高校生達が自分達の手で触れることで授業の理解に繋げること。

内容について

8月29日、30日、31日に化学実験

11月24日にトランジスタの原理を理解！